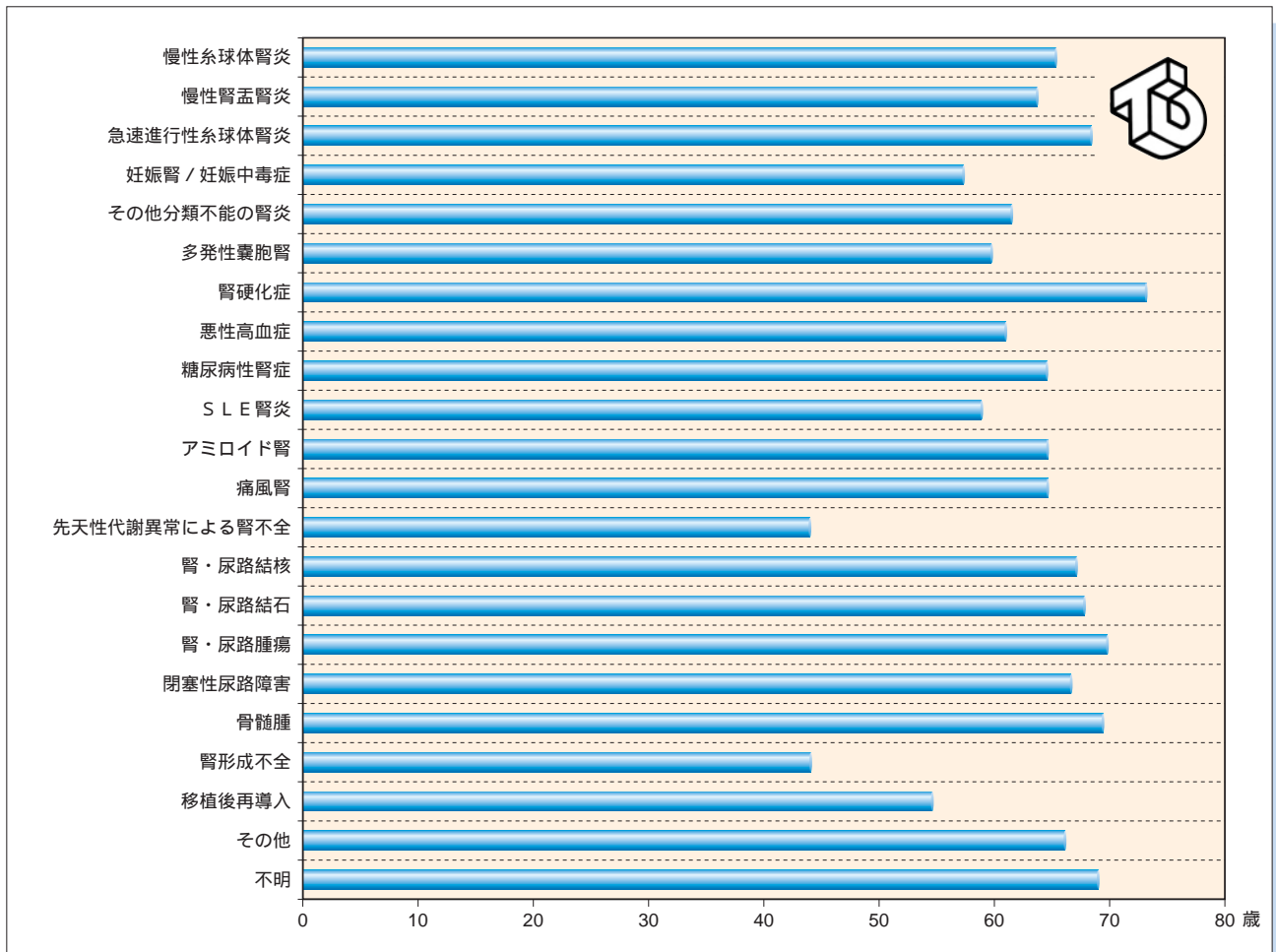


### 3) 導入患者の現状

(2) 導入患者の原疾患と平均年齢 (図表10)



原疾患	患者数 (%)	平均年齢	標準偏差
慢性糸球体腎炎	9,466 (28.1)	65.34	14.76
慢性腎盂腎炎	305 (0.9)	63.72	16.24
急速進行性糸球体腎炎	385 (1.1)	68.42	12.67
妊娠腎 / 妊娠中毒症	57 (0.2)	57.33	11.66
その他分類不能の腎炎	124 (0.4)	61.51	18.99
多発性嚢胞腎	909 (2.7)	59.77	12.38
腎硬化症	2,978 (8.8)	73.17	11.66
悪性高血症	236 (0.7)	60.99	16.97
糖尿病性腎症	13,920 (41.3)	64.56	11.33
SLE腎炎	268 (0.8)	58.91	14.53
アミロイド腎	140 (0.4)	64.62	11.03
痛風腎	110 (0.3)	64.63	11.55
先天性代謝異常による腎不全	22 (0.1)	44.00	22.26

原疾患	患者数 (%)	平均年齢	標準偏差
腎・尿路結核	31 (0.1)	67.13	11.73
腎・尿路結石	51 (0.2)	67.82	12.37
腎・尿路腫瘍	134 (0.4)	69.81	10.84
閉塞性尿路障害	104 (0.3)	66.67	18.85
骨髄腫	125 (0.4)	69.42	10.54
腎形成不全	41 (0.1)	44.07	28.03
移植後再導入	243 (0.7)	54.62	16.77
その他	957 (2.8)	66.13	15.66
不明	3,123 (9.3)	69.01	13.38
合計	33,729 (100.0)	65.75	13.41
記載なし	206	66.90	14.58
総計	33,935	65.76	13.42

数値右のかっこ内は列方向の合計に対する%です。

#### 解説

#### 導入患者の原疾患別人数と平均年齢

透析に導入された原因疾患は、糖尿病性腎症が41.3%と最大であり、次に慢性糸球体腎炎の28.1%、不明9.3%、腎硬化症8.8%となります。原因疾患不明というのは前回の調査より増加していますが、原因疾患が何かを臨床的に検討することがいかに大切であることを強調したいと思います。

疾患別の導入時の平均年齢は糖尿病性腎症では64.56歳、慢性糸球体腎炎では65.34歳であり、全体の平均年齢は65.76歳となります。腎硬化症においてももっとも高年齢(73.17歳)であることが示されます。